

2023年11月13日

各 位

会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
 代表者 代表取締役社長 石坂 信也
 (コード番号 3319 東証プライム)
 問合先 執行役員最高財務責任者 中村 怜
 (TEL. 03-5656-2888)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年11月13日開催の取締役会において、2023年2月14日に公表しておりました2023年12月期通期連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）につきまして、下記の通り修正することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2023年2月14日発表）	百万円 53,000	百万円 2,050	百万円 1,226	百万円 550	円 銭 8.50
今回修正予想（B）	52,300 ～53,300	100 ～555	380 ～700	100 ～500	△16.21 ～5.77
増減額（B－A）	△700 ～300	△1,950 ～△1,495	△846 ～△526	△450 ～△50	-
増減率（%）	△1.3 ～0.6	△95.1 ～△72.9	△69.0 ～△42.9	△81.8 ～△9.1	-
（参考）前年実績 2022年12月期	46,090	1,189	△175	339	16.44

2. 業績予想修正の理由

国内における事業環境について、物価上昇や他のレジャー再開によるゴルフ需要の減退に加え、8月には台風や猛暑といった天候要因が重なる等当社を取り巻く環境は一層厳しい状況となっており、このような状況が当面続くものと想定されます。このような中、当社のゴルフ用品販売におきましても物価上昇の影響を受けた他、ゴルフウェア商材を中心に在庫調整を進めたこと等により売上総利益率が低下いたしました。費用面では固定費の節減やマーケティング費用の効率化等に取り組み、一部改善がみられておりますが、これらの効果が本格化するのには来期以降となる見通しです。

一方、海外事業においては、レッスン事業において例年8月に実施するセールでは苦戦するものの、昨年9月に開始したゴルフ弾道測定器事業が順調に進捗しており、1年で最も販売が進むクリスマス商戦を前に販売体制の整備や積極的なマーケティング活動等を進めております。しかしながら、直近の地政学リスクや米国における物価高、利上げの継続等のマクロ環境を予測することがより難しい状況となっております。また、今年の5月にリリースしました新機種のゴルフ弾道測定器が、初めてクリスマス商戦を迎えるにあたり、売上高のボラティリティが大きいこと及び経験則からの予測が困難であること等から、予想値をレンジ形式に変更することといたしました。

これらの状況を総合的に勘案し、通期業績見直しにつきまして上記の通り修正をすることといたしました。なお、2023年11月14日に公表した通期見直しにおいては、期中平均レートを1ドル＝123円00銭と想定してお

りましたが、昨今の為替相場の動向を鑑みて期中平均レートを1ドル=139円00銭、期末日レートを1ドル=145円00銭で計算しております。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上